

令和4年3月16日

福津市議会

議長 江上隆行様

建設環境委員会

委員長 横山良雄

## 建設環境委員会審査報告書

令和4年第2回福津市議会定例会において、本委員会に付託を受けておりました事件についての審査結果を、会議規則第110条の規定により次のとおり報告いたします。

### 記

#### 1. 審査経過

付託年月日 令和4年2月22日  
審査年月日 令和4年3月1日

#### 2. 出席者

委員 横山委員長、中村清隆副委員長、八尋委員、尾島委員、戸田委員  
執行部 花田地域振興部長、長野都市整備部長、永島うみがめ課長、宮原都市管理課長、志賀下水道課長、藤野資源リサイクル係長、来仙維持管理係長、中村施設係長、瀧口施設係長

◎議案第26号 福津市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例を改正することについて

#### (1) 審査内容

##### 主な質疑及び答弁

(質疑) 具体的な周知方法はどのようなものを考えているか。

(答弁) 広報紙、回覧板、ホームページ、可能であればLINE等を使っていきたいと考えている。

(質疑) 大幅に変えることで相当の混乱が生じられると思われるが、各地域に向けての説明をすべきではないのか。

(答弁) 毎年4月に地域で行っている分別収集の指導の際に説明をしたい。また、郷づくり単位での会議の中でも再度説明を行ってきたい。

(質疑) 不法投棄が増加すると思うが、今後の対応は。

(答弁) パトロールを強化し、不法投棄の多い場所については看板を立て、特に多

い場所については可能であれば監視カメラを設置する等で対応をしていきたい。

(質疑) 玄関先に出すことが基本であるが、車が入れない場所でも収集することになり変わりはないか。

(答弁) 基本的には自宅前と考えているが、今後収集業者とも協議をしたいと考えている。

(2) 主な意見

(反対) 粗大ごみの排出総量が減少するという根拠が不明瞭であり、行財政改革で示された内容はコストがきちんと加味されておらず不十分である。地域分別収集での助け合いや共働とは別に個別回収ルートを作ることになり、今後の地域分別収集のあり方に懸念がある。また、シール1枚520円の経済的負担について、根拠が明確ではなく、市民の納得を得られるものではない。

(賛成) なし

(3) 審査結果

本委員会では、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎議案第27号 福津市下水道条例を改正することについて

(1) 審査内容

主な質疑及び答弁

(質疑) 条例改正により、日本下水道事業団が行う雨水貯留浸透施設設置工事について、指定工事店以外が工事を行うことが可能となるが、指定工事店との間で問題になる可能性はないか。

(答弁) 対象の施設は、設置に係る期間が10年以上、容量が30トン以上であること等が規定されている。工事の規模が大きく、指定工事店では難しい部分について、特例として指定工事店以外の工事が可能であるという改正内容である。

(2) 主な意見

なし

(3) 審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎議案第29号 市道路線の認定及び変更について

(1) 審査内容

主な質疑及び答弁

(質疑) 東福岡団地76号線、77号線、78号線、79号線の認定を求める路線は、手光地域との認識で間違いはないか。

(答弁) 大字で記載すると手光となっている。

(2) 主な意見

なし

(3) 審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。